



西堀小だより

7月号 令和5年7月3日発行

児童数 342名

新座市西堀 2-18-3

TEL 042 (491) 6671

FAX 042 (495) 8848

【校訓】 禮儀(れいぎ) 質朴(しつぱく) 自治(じち)
【教育目標】 やさしく かしこく たくましく



～学習のまとめを確実に 夏休みは読書をぜひ！～

校長 鈴木 勝

7月に入りました。梅雨の晴れ間、プールから子供たちの歓声が聞こえてきます。1学期もまとめの時期になりました。これまで学習してきた内容を振り返り、子供たちの努力を認め課題を明らかにし、夏休みを迎えられるよう指導してまいります。また、1学期末の授業参観・懇談会も始まり、多くの保護者の方々に出席いただいております。懇談会では、担任からこの1学期に頑張った子供たちの姿と成長の様子をお伝えするとともに、2学期に向けての課題や夏季休業中のお願ひ等について話をしています。保護者の皆様からも、家庭での様子や何か気になっていることがありましたら情報をお寄せください。

【西堀小の水泳学習について】

本校の水泳学習では、水遊びや、浮く泳ぐ運動、水泳運動を通して水に親しみ、『6年生までに25メートルを泳げるようにする』ことを目標とし授業を行っています。

低学年では、「水遊び」を中心に水に慣れることを、中学年では、「浮いて進む運動」「もぐる・浮く運動」を中心として、クロールや平泳ぎの初歩的な泳ぎ（呼吸しながらのばた足泳ぎやかえる足泳ぎなど）ができるようになることをねらいとしています。そして、中学年までに水に慣れ親しむことや、自分の体が水の中で浮くという感覚を味わい、水に浮く、泳ぐという経験をたくさんさせたいと考えています。高学年では、中学年までの経験を活かしてクロール、平泳ぎ等の泳法で泳げるようになり、息継ぎの方法を身につけて25メートルを泳げるようになることをねらいとしています。

また、自分の能力に適した課題を見付け、水の中の動きを身につけるための活動を工夫することや、考えたことを友達に伝えることを思考力・判断力・表現力におけるねらいとし、運動に進んで取り組み、決まりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気をつけたりすることを学びに向かう力、人間性等のねらいとしています。

子供たちは自分の目標を立て、目標が達成できるように友達と協力し、一生懸命頑張って授業に取り組んでいます。なお、授業の最終日には泳力検定を実施する予定です。子供たちの頑張りにはぜひ称賛の声がけをお願いします。



各学年の目標（技能面）

1年生

- 楽しく水につかり、歩いたり走ったりすることができる。
- 頭までもぐり、水中で息を吐くことができる。

2年生

- ふし浮きを5秒間することができる。

3年生

- けのびをした後、クロールで7m泳ぐことができる。

4年生

- けのびをした後、クロールか平泳ぎで13m以上泳ぐことができる。

5年生

- クロールか平泳ぎで25m以上泳ぐことができる。

6年生

- クロールと平泳ぎでそれぞれ25m以上泳ぐことができる。

【さあ夏休み！ たくさん本を読みましよう！】

テレビ、ビデオ、インターネット等の様々な情報メディアの発達・普及や子どもの生活環境の変化、さらには、幼児期からの読書習慣の未形成などにより、子供たちの「読書離れ」が指摘されています。

昨年度の学校評価《保護者アンケート》で肯定的（とても思う・少し思うを合わせた結果）評価が最も低かった項目が、『子供たちの読書に対する意識の高まり』で、54%でした。

本校では、①読書タイム（毎日清掃後の10分間）の取組、②学校応援団による読み聞かせ、③図書ボランティア『さくらんぼ』による読書への関心を高める掲示、④新座市必読図書の読破への取組、⑤教職員による読み聞かせ（令和4年度より）、そして今年度は、図書委員会の児童による〔出前図書館〕の取組等を行い、読書活動を推進しています。

すでに1学期において、図書の貸し出し数が昨年度よりも増加しており、早くもその成果があらわれているといえます。

では、読書をする事でどのような力や態度が身につくのでしょうか。私なりに考えてみました。

- *言葉を豊富に養っていく読書は、高い言語能力を身につける。
- *文字という記号を瞬時に理解し、頭の中でイメージ化することができ、論理的に思考する力がつく。
- *本の主人公に同化していくことを繰り返すことによって、相手の立場にたち、相手を思いやる心が育つ。
- *主人公と自分を重ね合わせることで、主人公を客観的に見つめながら、自らを成長させる。

結びに、私なりの読書好きな子供にする手立てを紹介します。

- *家に本棚を置き、いつでも本を手にとれるようにする。
- *家族が楽しそうに本を読み、「読書って楽しいなあ」と思わせる。
- *本屋さんや図書館に頻りに連れて行く。
- *どんどん新しい本を与え、次々と違う本を読むことにチャレンジさせる。
- *子供が読みたい本を自由に選ばせる。

今年の夏休みは39日間です。ぜひご家族で読書に勤しむ時間をつくってみてはいかがでしょうか。



読み聞かせの取組